

令和 8 年地域井戸端会 報告書

開催日時	令和 8 年 5 月 19 日(火) 18 時 30 分～ 20 時 30 分		
開催場所	木田まちづくりセンター	参加人数	11 人
出席議員	西田清久、村木勝也、岡山令子		
テーマ別に 出た意見	【総務委員会】防災と避難行動計画について ～災害が起きたらどうしますか？自分と家族を守るための行動～ ・自主防災組織はあるが、今まで大きな災害がなかったため、意識が低く参加者が少ない。 ・要支援者のリストは福祉員（民生委員）が持っているので、防災訓練等で可能なかぎり共有出来ればよい。 ・要支援者の避難に関して、消防団も一緒に名簿を作ってすり合わせ、こまめに更新をしていくことも大事。 ・普段から災害についての話題をしておくことも、意識啓発になる。 ・アメダスがあったが、予算がないという理由で更新されていない。（弥栄に残っている）		
	【文教厚生委員会】子どもや高齢者の暮らしの困りごと ・社会福祉協議会は地域福祉に重要な組織なので、応援して欲しい。 ・コロナを機に子どもと高齢者との交流の機会が減っている。 ・独居高齢者の見守りの難しさ。民生委員や福祉委員、行政連絡員を巻き込んだ情報共有が必要。		
	【産業建設委員会】100 年先に残したい浜田の食 ・精進料理のフルコース/都川の林蔵寺でやっていた。（三隅でも龍雲寺で観光の目玉にしていた。） ・板ワカメ ・梨/梨農家の若手育成を政策として市がすべきではないか。具体的には、初期投資が高額であるならば、旭支所が間に入って継続の支援ができれば良いと思っている。特に地域おこし協力隊とのマッチングがあっても良いのでは。現在も園の継承をしているが、もっと早くできたのではと思っている。 ・八戸川の鮎		

自由意見	【総務委員会】 ・災害時に支援が必要な独居高齢者などの情報がわからない。行政区単位で実態把握をするべきではないかと考える。 ・地元の支所で相談を持ちかけても話が進まず、他の支所で相談したら解決した経験がある。職員間でしっかり情報共有や協力体制を作って欲しい。
	【文教厚生委員会】 ・体操教室が行われている旧今市分校体育館のカーテンが相当劣化しているが、市としては何か動けないのか。 ・子どもたちに優れた文化や芸術、スポーツなどに触れてもらうため、県外などに行くための助成などはないのか。
	【産業建設委員会】 ・浜田は、3つの顔(ぶどう、梨、西条柿)があるものの、地元支所がどのように支援、発展させていくのか、農家への伴走や相談が弱い気がする。 ・弥栄(有機、圃場整備)、金城(ぶどう、圃場整備の動き)、三隅(西条柿)、旭は、他の地域に比べて遅れているのでないか。 ・中山間地域を活かした、耕作放棄地を活かした、農業支援にもっと取り組んでもらいたい。特に、各地域(支所)の農業振興の課がもっと現場の意見を聞き、また、国の制度も取り入れながら一緒にこれからの中山間地域を考えてほしい。

令和8年6月1日 岡山 令子